

# 株主の皆様へ

## 第124期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

# TOHO ZINC CO., LTD.

証券コード: 5707

 東邦亜鉛株式会社



代表取締役社長

伊藤 正人

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社グループの第124期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）における業績は、主として円安影響により国内販売価格が年間平均で前期と比べ上昇したことなどもあり、売上高は1,457億64百万円となりました。損益面では、製錬事業におけるエネルギー価格及び諸資材価格の高騰による原価高や、資源事業における高品位鉱体の採掘量減少による鉱石品位の低下等により、営業利益は40億49百万円、経常利益は31億37百万円となりました。また、関係会社出資金評価損の計上もあり、親会社株主に帰属する当期純利益は7億94百万円となりました。

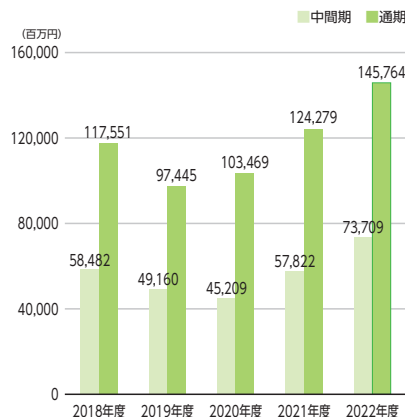
なお、当期の期末配当は、業績、当社グループを取り巻く事業環境、将来の事業展開に備えた内部留保、安定配当の維持等を総合的に勘案いたしまして、1株につき75円とさせていただきます。

## 2023年度の見通しについて

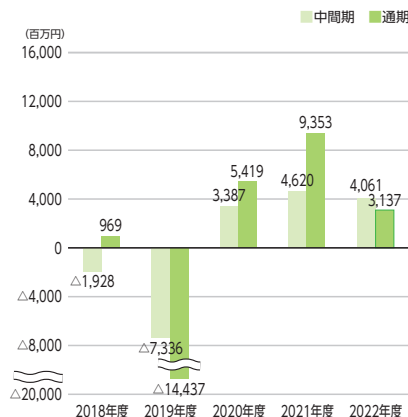
5月に公表しました2023年度の収支予想につきましては、その時点での金属相場、諸資材及び電気代など

## 連結業績データ

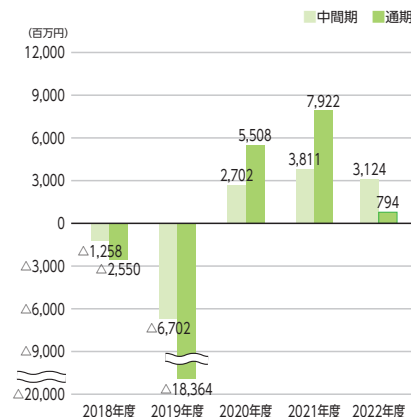
### ▶ 売上高の推移



### ▶ 経常利益の推移



### ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



を前提としますが、亜鉛価格については前期比で1割程度低い水準を予想しております。

生産量は、亜鉛製品82千トン、鉛製品83千トン、電気銀355トン、CBH社のラスプ鉱山で400千トンの粗鉱処理を計画しています。

なお、当社業績に与える市況変動リスクの影響を低減するため、買鉱メタル分については、商品先物取引契約を用いた売りヘッジを実施しています。

## 対処すべき課題について

昨今の当社グループを取り巻く事業環境は大きく変化しておりますが、当社グループは事業ポートフォリオの再構築を進めるとともに、低PBR脱却に向けて、市場の評価を得るべく対応中です。

短期的課題としましては、次の事項に関する戦略ロードマップの具体策を逐次・継続的に策定・公表することです。まず川上領域については、製錬事業部門の基盤強化策を引き続き集中的に実施することに加え、電力多消費産業である亜鉛製錬事業の抜本的な改革が急務であります。また、鉱山ポートフォリオの再構築を重要な経営課題として、引き続き取り組ん

でまいります。さらに川下領域については、今後の成長分野と位置付け、リサイクル、電子部材・機能材料事業の拡大、さらに新事業への発展を目指します。

中期的課題としましては、収益力強化とキャッシュフローを安定化させることとあります。フリー・キャッシュフローのプラス化を徹底的に意識し、借入金返済も進めます。

最後に長期的課題として、事業ポートフォリオ再編を進め、2030年度までに川下領域の利益水準を川上領域以上に引き上げます。加えて、D/Eの1倍回帰を目指しつつ、資本コストに見合う剰余キャッシュを創出することで株主還元の自由度を確保いたします。

これら短期、中期、長期的課題を達成することにより、最終的な株価・PBRの改善に向けて取り組んでまいります。

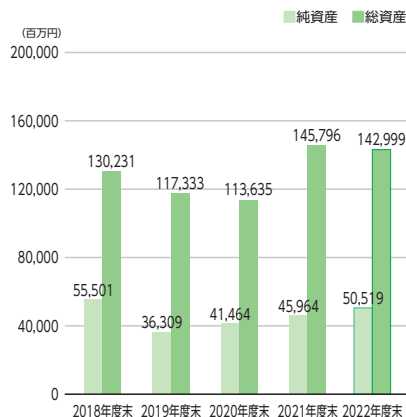
株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

## 第125期連結業績予想及び前提条件

(単位：百万円)

### ▶ 純資産、総資産の推移



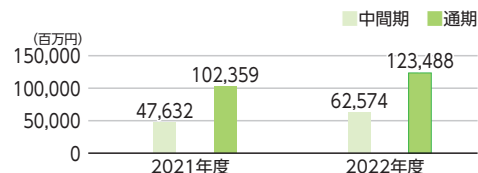
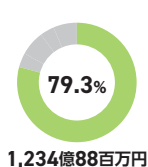
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
第125期業績予想	140,000	2,500	1,000	500
金属価格・為替 の予想	亜鉛	鉛	銀	為替
(前提条件)	3,000 (\$/t)	2,100 (\$/t)	25.0 (\$/toz)	133.0 (¥/\$)

## 製錬事業部門



売上高1,234億88百万円  
前期比21%増

主要な事業内容  
亜鉛製品、鉛製品、電気銀、金、硫酸



### 《亜鉛》

販売面では自動車減産等の影響を受け前期比減販となりましたが、円安による国内販売価格高もあり、売上高は前期比12%の増収となりました。

### 《鉛》

鉛も販売面では前期比減販となりましたが、亜鉛同様円安による国内販売価格高により売上高は前期比4%の増収となりました。

### 《銀》

銀は増産・増販となったことに加え、円安による国内販売価格高もあり売上高は前期比18%の増収となりました。

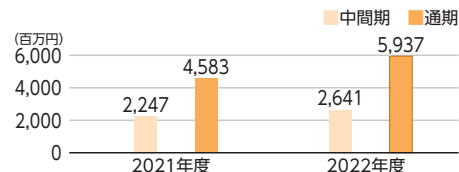
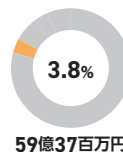
以上のほか、金や硫酸などその他の製品を合わせた当事業部門の業績は、前期比での国内販売価格の上昇もあり、売上高は1,234億88百万円と前期比211億29百万円（21%）の増収となりました。しかしながら損益面では、電力料金や諸資材価格の高騰などの減益要因が大きく、前期比36億47百万円（56%）の減益となり、営業利益は28億22百万円となりました。

## 環境・リサイクル事業部門



売上高59億37百万円  
前期比30%増

主要な事業内容  
酸化亜鉛、硫酸リサイクル



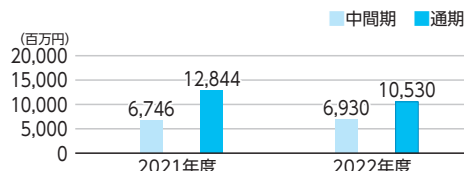
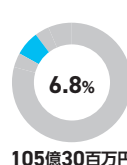
自動車のタイヤ製造に用いられる主力製品の酸化亜鉛は、市販用タイヤの需要回復や、亜鉛価格が前期比で高かったこともあり、当事業部門の売上高は59億37百万円と前期比13億54百万円（30%）の増収となりました。一方営業利益は、電力料金や諸資材価格の高騰の影響が大きく14億62百万円とほぼ前期並となりました。

## 資源事業部門



売上高105億30百万円  
前期比18%減

主要な事業内容  
亜鉛鉱石、鉛鉱石



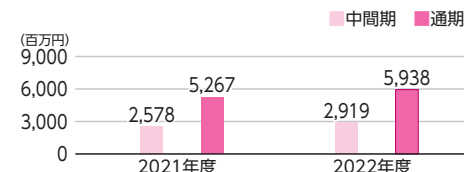
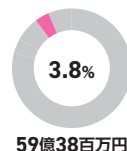
金属相場高と豪ドル安は業績に追い風となったものの、豪州CBH社ラスプ鉱山では、高品位鉱体の採掘量減少による鉱石品位の低下を主因に、コロナ禍でのオペレーター不足による選鉱プラント減速操業などが重なり、精鉱生産数量が前期比減少しました。この結果、売上高は105億30百万円と前期比23億13百万円(18%)の減収となりました。損益面でもラスプ鉱山の精鉱生産量減少による売上減少にエネルギー価格及び諸資材価格の高騰などもあり、営業損益は13億44百万円の損失となりました。

## 電子部材・機能材料事業部門



売上高59億38百万円  
前期比13%増

主要な事業内容  
電子部品、電解鉄、  
プレーティング製品、粉末冶金製品、バランスウエイト



### 《電子部品》

電子部品事業は、急速に拡大するEV(電気自動車)市場からの部品需要が強まり車載電装品向け販売が倍増したことなどもあり、売上高は前期比で42%の増収となりました。

### 《電解鉄》

電解鉄事業は、世界的な半導体不足などの影響を受け航空機生産が停滞したことや、部品の在庫調整などが重なり、主力の航空機用特殊鋼向けの販売が減少し、売上高は前期比で12%の減収となりました。

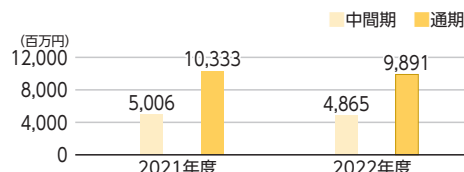
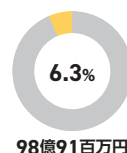
以上のほか、プレーティング事業及び機器部品事業を合わせた当事業部門の売上高は59億38百万円と前期比6億70百万円(13%)の増収、営業利益は6億88百万円と前期比22百万円(3%)の増益となりました。

## その他事業部門



売上高98億91百万円  
前期比4%減

主要な事業内容  
防音建材、土木・建築・プラントエンジニアリング、  
運輸、環境分析



防音建材事業、土木・建築・プラントエンジニアリング事業、運輸事業、環境分析事業などからなる当事業部門の業績は、特に運輸事業での原料、製品輸送取扱量減少などもあり、売上高は98億91百万円と前期比4億41百万円(4%)の減収、営業利益は7億47百万円と前期比1億8百万円(13%)の減益となりました。

## 会社概要 (2023年3月31日現在)

- **本社** 東京都千代田区丸の内一丁目8番2号  
電話 (03) 6212-1711 (代表)
- **設立** 1937年3月5日
- **資本金** 14,630,708,899円
- **従業員数** 単体：533名、連結：1,057名
- **事業内容** 製錬事業、環境・リサイクル事業、資源事業、  
電子部材・機能材料事業、防音建材事業

## 取締役 (2023年6月29日現在)

- |            |       |  |
|------------|-------|--|
| 代表取締役社長    | 伊藤 正人 |  |
| 取締役兼専務執行役員 | 山岸 正明 | サステナビリティ推進本部長<br>兼システム統括部長<br>兼DX推進室長兼管理本部管掌 |
| 取締役        | 中川有紀子 | (社外取締役)                                      |
| 取締役        | 武藤 雅俊 | 常勤監査等委員 (社外取締役)                              |
| 取締役        | 大坂 周作 | 監査等委員 (社外取締役)                                |
| 取締役        | 今井 力  | 監査等委員  |

## 執行役員 (2023年6月29日現在)

- |        |       |   |
|--------|-------|---|
| 常務執行役員 | 大久保 浩 | 総務本部長                                       |
| 常務執行役員 | 中川 英樹 | 資源事業部長<br>兼ソフトカーム事業部担当<br>兼資材調達部担当          |
| 常務執行役員 | 森田 英治 | 金属・リサイクル事業部製錬所統括<br>兼安中製錬所長<br>兼技術・開発本部管掌   |
| 常務執行役員 | 飯塚 茂  | 電子部材事業部長兼藤岡事業所長<br>兼機能材料事業部担当<br>兼機器部品事業部担当 |
| 執行役員   | 有本 龍平 | CBH Resources Ltd. CEO                      |
| 執行役員   | 高橋 康司 | 小名浜製錬所長                                     |
| 執行役員   | 佐藤 義和 | 金属・リサイクル事業部長<br>兼金属営業部長兼大阪営業部長<br>兼事業企画部長   |
| 執行役員   | 二木 健匡 | 管理本部長                                       |
| 執行役員   | 山崎 晃一 | 東邦鋳島製錬株式会社<br>代表取締役社長                       |

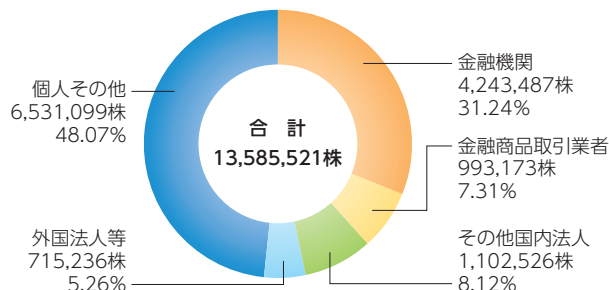
## 株式の状況 (2023年3月31日現在)

- **発行可能株式総数**……………26,400,000株
- **発行済株式の総数**……………13,585,521株
- **株主数**……………13,907名
- **大株主**

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,811	20.71
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	902	6.65
野村證券株式会社	334	2.46
株式会社扇谷	200	1.48
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	125	0.92
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	120	0.89
住友生命保険相互会社	120	0.88
JP JPMSE LUX RE BARCLAYS CAPITAL SEC LTD EQ CO	103	0.76
三菱商事RtMジャパン株式会社	100	0.74
阪和興業株式会社	98	0.73

(注) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

## 株式所有者別分布状況



## グローバルネットワーク



- A** 本社
- B** 大阪支店
- C** 名古屋支店
- D** 安中製錬所
- E** 小名浜製錬所
- F** 藤岡事業所
- G** 東邦契島製錬株式会社



- A** 大連天馬電器有限公司 (中国：大連)
- B** 天津東邦鉛資源再生有限公司 (中国：天津)
- C** 諸城華日粉末冶金有限公司 (中国：諸城)
- D** 東邦亜鉛(上海)貿易有限公司 (中国：上海)
- E** 東邦亜鉛香港有限公司 (中国：香港)



CBH Resources Limited  
Level 10, 99 Mount Street,  
North Sydney NSW 2060 Australia

- A** 本社
- B** ラスパ鉱山
- C** エンデバー鉱山 (休山中)
- D** アブラ鉱山



## 株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 基準日 3月31日、その他必要により取締役会で決議した日
- 配当金支払  
株主確定日 3月31日及び中間配当を実施するときは9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 公告の方法 電子公告 <https://www.toho-zinc.co.jp/>  
ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を  
することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたし  
ます。
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
(お問い合わせ先) 東京都府中市日鋼町1番1号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル0120-232-711  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求  
その他各種手続きにつきましては、原則、  
口座を開設されている口座管理機関（証券会  
社等）で承ることとなっております。口座を  
開設されている証券会社等にお問い合わせく  
ださい。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）  
ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手  
続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が  
口座管理機関となっておりますので、左記特  
別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）  
にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信  
託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ  
信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 当社WEBサイトのご案内



当社WEBサイトでは、決算短信等、最新会社情報を「IR情報」に掲載しております。

今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるよう工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。

<https://www.toho-zinc.co.jp/ir/>

東邦亜鉛 IR 検索